



世界へのプレゼントになろう



守口ロータリークラブ 週報 No. 3



川村会長と仁平様（前回卓話講師）

2015～2016年度テーマ
変革を！ロータリーを通じて奉仕を

2015-16・RIテーマ

本日のピアノ演奏

1. ダンシング・クイーン 2. ひき潮 3. ヘイ・ジュード

本日例会 2015年07月29日
(第2635回)

「2015～16年度方針」
I.M第3組ガバナー補佐
岩本 静江 様
担当：会長・幹事

次回例会 2015年08月05日
(第2636回)

「フォーラム」
篠崎 満伸 会員
担当：出席・プログラム委員会

出席報告			
例会日	出席	欠席	出席率
07月22日	27 (内免除者2名)	11	71.05%【会員39名】
07月08日	36 (内免除者2名)	メークアップ2名	(94.74%)

前回例会（2634回）7/22の主な内容

◎ゲストご紹介

本日の卓話講師
（株）パン・アキモト関西営業所所長代理
仁平 賢一様



◎ビジター紹介

小林 知義様
（大阪ユニバーサルシティRC）



◇◇◇委員会報告◇◇◇

○親睦活動委員会（市橋委員長）
家庭（情報）集会のご案内
日時：7月25日（土）18：30～
場所：パノラマレストランアサヒ



○青少年・ローターアクト委員会（神田委員長）
少年少女ニコニコキャンプのお知らせ
日程：2015年7月31日～8月2日
場所：東大阪市立野外活動センター 自由の森なるかわ

◇◇◇委員会だより◇◇◇

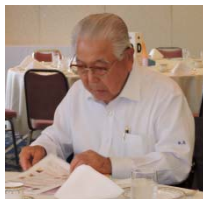
○青少年・ローターアクト委員会
日時：7月22日（水）13：40～
場所：[事務局] 出席：4名
議題：会員増強について



ニコニコBOX S・A・A

石井 会員 天神祭、猛暑のシーズン到来です。

07/22 ニコニコBOX 104,000円



◎ 幹事報告（幹事 廣瀬 彰久）

- I.M第3組会長・幹事会は、7月21日に開催されました。
 - 2015～16年度ロータリーディ（I.M）
開催日 2016年3月26日（土）
- 2015～16年度記念写真は中道会員のご厚意です。

<p>■ 会 長：川 村 弘 和 ■ 幹 事：廣 瀬 彰 久 ■ 広報雑誌・会報委員長：他 谷 勝</p>	<p>■ 例 会 場：ホテル・アゴーラ大阪守口 守口市河原町10-5 TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038 ■ 事 務 所：守口市河原町10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口5F 〒570-0038 TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009 ■ メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp ■ 例 会 日：毎週水曜日 12時30分～13時30分</p>
---	---

URL : <http://www.moriguchi-rc.jp/>

◎会長の時間

(会長 川村 弘和)



20日梅雨明け宣言されました。いよいよ夏本番ですね。今年も暑い日が多いそうです。くれぐれも熱中症にならないよう御身体に充分お気を付けて水分補給をまめにして下さい。

今日は、2660地区の本年度方針をお話させて頂きます。立野純三地区ガバナーは、大阪RCで職業分類は金物製造業です。㈱ユニオンの代表取締役です。ドアのレバーハンドルでは有名な会社です。

2660地区のテーマは「変革を！ロータリーを通じて奉仕（プレゼント）を！」です。

立野ガバナーはRIは大きく変化しようとしています。私達はその変化に対応していかなければなりません。

世界では、いたるところ紛争や自然災害が発生しています。これらの問題にロータリアンは積極的に関わり、行動を起こさなければなりません。これらに関心を持ち各種の奉仕を行なっていくべきです。

また、日本の将来を託す若い人達に、我々ロータリアンはもっと関与すべきです。将来振り返った時、青少年奉仕プログラムに参加していた若者達が日本の社会や世界各地で活躍している姿を見たいものです。

2660地区の各クラブに於いて、会員基盤が年々弱体化してきています。各クラブに戦略計画委員会を立ち上げ頂き、各クラブの中長期計画をねってもらいたいと思います。

魅力的な活気溢れるクラブに変化して下さい。クラブに少しでも変化が起り、今以上に各クラブの存在価値が出てくればと思います。

基本方針は、

- (1) ポリオ撲滅 撲滅まであと少し、残るは3ヶ国1%
- (2) 会員増強と維持 活力溢れるクラブライフで！
- (3) ロータリー財団 地区補助金の利用と寄付のお願い
- (4) 各クラブでの「クラブ戦略計画委員会」の設立
- (5) 地区改革 地区が主催する事業を減少させる。
- (6) 人材育成 明日のリーダーを育てる。
- (7) ITの活用 マイ・ロータリーに登録 以上

ガバナー月信7月号より、ガバナー訪問は9月9日です。



卓 話

「パンの缶詰と社会貢献」

株式会社パン・アキモト
関西営業所 仁平 賢一 様



防災とCSRを同時に提案する救缶鳥プロジェクトについて解説致します。

東南海地震が起きた時、守口市はどうなるのか？また、企業の社会的責任と備蓄食を組み合わせた取り組みとは？

カンブリア宮殿歴代最高視聴率を取得した「パン・アキモト」の取り組みについて実際に缶詰のパンを食べていただき、その秘密に迫ります。

1. 災害のそなえをしていますか？
2. 企業の社会的責任 (CSR)
3. 救缶鳥プロジェクト

救缶鳥プロジェクトとは、非常食を備えることで、世界の飢餓救済の活動に参加できるプロジェクトです。パン・アキモトは世界の飢餓対策支援活動に取り組んでいます。

開店当時から「安心・安全でおいしいパン」をお客様に提供するという原則を守ってきました。それは義援物資として届けられるパンの缶詰「救缶鳥」においても変わりません。アキモトのパンで、世界中に元気と笑顔を広めたい。私たちの夢に是非ご協力ください。

安心できる非常食として、2年間備蓄します。備蓄から2年後義援物資として国際貢献に役立ちます。残り約1年の賞味期限の間に日本から回収・輸送され、飢餓に苦しむ国々へ届けられます。義援先の国々のほとんどが、内紛・紛争などが原因で治安が悪く現地に届くまでに時間がかかるため、1年もの賞味期限を確保するのです。

義援先の国々では、パンを食べ終った「救缶鳥」の空缶は食器として利用されています。



四つのテスト

●言行はこれに照らしてから ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか